

たどつミライ会議報告

令和5年12月

多度津町

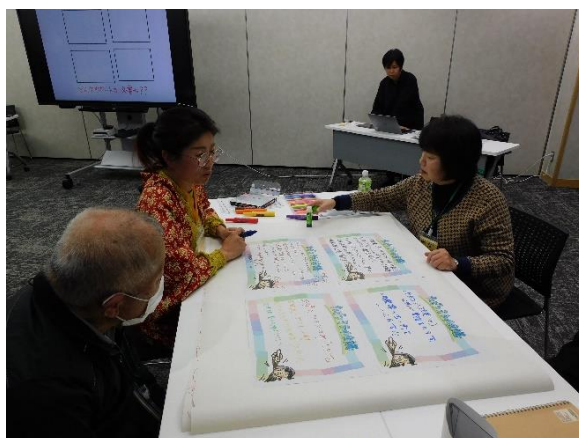
たどつミライ会議

開催概要

「たどつミライ会議」とは、多度津町が抱えている課題や、その課題の解決に向けて多様な主体が取り組んでいる内容を、多度津町に関わる『様々な立場・年齢』の方の間で共有し、意見交換をしてもらう場です。参加者同士の相互理解を促進するとともに、参加者が多度津町のことを「自分ごと」として捉えるキッカケづくりを行い、官民協働によるまちづくりを推進することを目的に、令和元年度より実施しています。

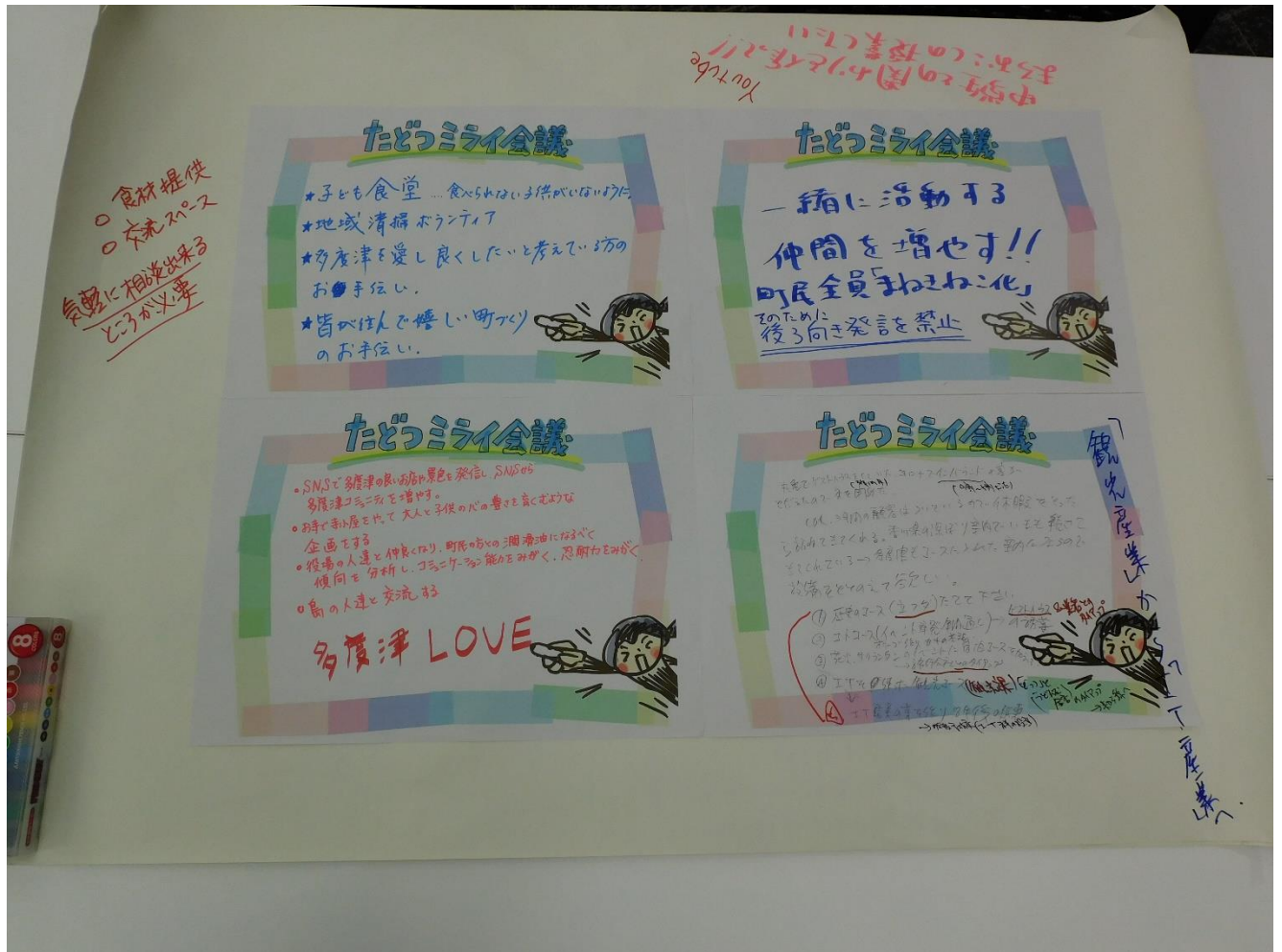
今回は、公募及び関係団体からの推薦により12人の方にご参加いただき、次期総合計画策定に向けて、次期計画が終わる「8年後の多度津町」をテーマに行いました。ある時は和気あいあいとした雰囲気でも、またある時には白熱した様子で、活発に議論が行われました。

| | |
|----------|--|
| 開催日時 | 令和5年12月4日(月) 18:00~20:00 |
| 参加者 | 12人 (公募及び関係団体からの推薦) |
| ファシリテーター | 株式会社 ONDO 谷 益美 |
| 内容 | <p>■まず、4人ずつのグループに分かれ、「理想の8年後の多度津町」というテーマで、模造紙に意見を書き出しながら、自由に話し合う。決められた時間を過ぎたら、グループのメンバーを変えて話し合いを行い、意見を発展させる。(ワールドカフェ方式)</p> <p>■次に、最初のグループに戻り、それぞれが「理想の多度津のために、自分ができること」を紙に書き、それをグループ内で共有する。グループ内で共有した上で、自分たちがそれを実行するために、行政にどんなサポートをしてほしいかを、意見交換しながら考える。</p> |



○理想の多度津町にするために求めるサポート

- 子ども食堂実施のための食材・交流スペースの確保支援
- 気軽に相談できる場の設置
- まちづくり団体と、中学生等の若い世代との接点づくり
- 観光客向けにモデルコースを作る
- どっつとうどん店をコラボして集客する等、IT を活用する
- スポーツができる場所（バスケットボールの3×3のコート）を作る
- 事業を実施したい人への空き家・空地の紹介
- 移住者・子育て世帯への補助金の支給
- 子どもも大人も楽しめるスポーツイベントの開催
- 多度津の歴史や文化を知ることのできる機会を作る
- データ・情報の公表
- 農業従事者同士の接点づくり



たどろミライ会議

たどろ探検
おもしろくなる情報あつち。
元気で長生き

たどろミライ会議
多世代が憩える
ミニ公園を!
住んで良かったと思える町を
優しい町にしたい。

たどろミライ会議

① 安全安心(商業) → 行政課 組織をたす
② 自然豊か → 農業として 休耕田を我活
③ 子どもたちに スポーツ(バスケ) をしてか。

子どもたちの 活性化 → 3x3のバスケット → 町の協働
安心いっくら

たどろミライ会議

点作りの1つ道の駅
親善博の土地資料
少林寺拳法とのコラボ
(ドラマ等の企画)
キャラクター作り。
小・中 学生等の提案

たどろミライ会議

主要産業 (現在は漁船) の再評価を
し、郷土民にとっても利便の多い主要産業
の方向性を地域風考案。

文化的な町を作ることにふつ。内都から
外部から興味と誇りをもつことで
観光地を創出・進化させる。

たどろミライ会議

① 地域の人にわたしからあいつをする
② 子どもに声をかける
③ 議会を参加を友だちさよう
④ 夕屋津の農業してる人とつながる
⑤ 住んでいるところ。海岸寺のゴミひろい
⑥ 先生をおざらう
学校の ⑦ 夕屋津 発信のバスを
⑧ 情報をとりまく

たどろミライ会議

① 夢とロマンの町「たどろ」
② 町民にやさしい町
③ 人と人がつながる「グッドツ」
④ 青緑、豊かな郷土アベリハ

わたしの ますみ 歩
あそび
あそび

情報 町民の
文化 七福神 豊か
同い
文化 昔の町を
港町 人の出入
たどろ 情報

昔の町を
↓を知る!
夕屋津の
あそび!

文化 昔の町を
港町 人の出入
たどろ 情報

文化 昔の町を
港町 人の出入
たどろ 情報

文化 昔の町を
港町 人の出入
たどろ 情報